

埋蔵文化財情報共有化システム貸借業務 仕様書

1 目的

本仕様書は、沖縄県立埋蔵文化財センター（以下「埋蔵文化財センター」という。）の埋蔵文化財情報共有化システムの更改に関して、使用する機器（ハードウェア、ソフトウェア）、設定作業及び保守作業について必要な仕様を定める。

2 契約範囲

本契約の範囲は、機器の借入、搬入、設置、設定、動作確認、データ移行及び運用保守とする。

なお、本仕様に記載のない事項であっても、一般的に必要なと思われる作業は、請負者に行うものとする。

3 契約期間

令和8年4月1日から令和13年3月31日

4 設置場所

埋蔵文化財センター

5 機器の仕様及び数量

(1) 仕様及び数量は別添1「埋蔵文化財情報共有化システム貸借業務導入機器一覧表」のとおりとする。

(2) 機器は、それぞれ同一のものを導入すること。

(3) ソフトウェアは、各メーカーの教育機関向けライセンスを利用し、教育機関であることを証明する書類が必要な場合は、埋蔵文化財センター担当者と調整すること。

6 システム構成

別添2「埋蔵文化財情報共有化システム貸借業務システム構成図」のとおり

7 ネットワーク構成

(1) 別添2「埋蔵文化財情報共有化システム貸借業務システム構成図」システム構成を基本とする。

(2) 調査班及び復元室のLANケーブルはモール等により保護すること。

8 搬入、設置

(1) 搬入、設置作業は、原則、平日の9時から17時15分の間に行うこと。ただし、埋蔵

- 文化財センターの業務に影響を与える作業については、日時等調整のうえ行うこと。
- (2) 設置に必要な付属物、機器接続のために必要なケーブル類（LAN ケーブル等）は請負者にて準備すること。
 - (3) 契約期間、パソコン番号、IP アドレス等の情報が入った標識シールを添付すること。
 - (4) 搬入、設置作業時に生じる梱包等のゴミは回収し、適切に処分すること。

9 設定、動作確認

- (1) 機器にソフトウェア等をインストール及び設定した後、機器毎に動作を確認し、利用可能な状態とすること。
- (2) サーバ、NAS のハードディスクを RAID 5 設定及び無停電電源装置へ接続設定すること。
- (3) サーバ、NAS のバックアップ設定をすること。
- (4) サーバ、NAS のフォルダ設定すること。
- (5) パソコンのフォルダ設定をすること。
- (6) 機器をネットワーク接続設定した後、動作を確認し、利用可能な状態とすること。
- (7) 無線装置を有しているパソコンは、使用できないように設定すること。
- (8) 既存データ移行は、埋蔵文化財センター担当者と調整のうえ行い、完了確認を受けること。
- (9) 埋蔵文化財センターが指定する期日までに、動作確認結果報告書を作成し、提出すること。

10 運用保守

- (1) 保守対応日時は、土曜日、日曜日、祝日及び年末年始（12 月 29 日から 1 月 3 日）を除く、午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分までとする。ただし、緊急を要する場合の対応については、埋蔵文化財センターとの協議のうえ対応すること。
- (2) 常時運用を円滑に行うための保守（点検及び障害復旧等を含む。）体制を確保し、障害時に迅速な連絡、対応が取れること。
- (3) 連絡体制図及び保守手引書を提出すること。
- (4) 業務を統括し、埋蔵文化財センターとの窓口となる責任者を設置すること。
- (5) 本システムの故障もしくは障害が発生したときは、切り分けを速やかに行い、関係各所へエスカレーション対応を行うこと。
- (6) 機器に対するセキュリティホール及びバージョンアップ情報等が公開された場合、速やかに埋蔵文化財センターへ報告し対応すること。
- (7) ソフトウェアに故障及び不具合が発生した場合は、原因調査を行い、修正対象の特定と修正計画を立て、対応すること。
- (8) 障害等により、ソフトウェアの再インストール及び設定が必要となった場合は、速やかに対応すること。

- (9) ソフトウェアのアップデートが公開された場合、自動で更新できるようにすること。
- (10) ハードウェアが故障（部品交換を含む）及び不具合が発生した場合は、現状の機器もしくは同等以上の能力を有する機器を用意し、速やかに復旧対応すること。
- (11) 機器の修理、復旧が完了後、環境再設定、動作確認を行うこと。
- (12) 修理、復旧等の対応者派遣費用及び必要な部品費用等については契約に含めるものとする。

11 保険

機器には請負者負担にて動産総合保険を付保すること。

12 契約期間満了時の取扱い

- (1) 契約期間満了時に埋蔵文化財センター職員がハードディスク等の記録媒体を取り外し、データ消去を行った上で機器を引き渡すものとする。
- (2) 契約期間満了時に機器の撤去を行い、埋蔵文化財センター職員立ち会いの元、ハードディスク等の記録媒体のデータを再度完全消去すること。また、廃棄作業報告書を提出し、埋蔵文化財センターの確認を受けること。

13 提出物

導入が完了した段階で、次に示す書類を提出すること。

- ①ハードウェア、ソフトウェアの設定データ 一式
- ②設計、構築関連（設計書、構築作業手順書等） 一式
- ③動作確認関連（作業結果報告書等） 一式
- ④その他（システム操作マニュアル、打ち合わせ議事録等） 一式
- ⑤上記①から④までの電子媒体 一式

14 その他

- (1) 本仕様書の記載事項に疑義が生じた場合は、埋蔵文化財センターと協議の上、決定するものとする。
- (2) 本仕様書に明記されていない事項については、埋蔵文化財センターと協議の上、決定すること。